

事務事業評価シート 平成 30 年度事後評価・決算

令和 2 年 2 月 21 日時点

事務事業計画										所管課		企画政策課		担当班	企画調整班
事務事業名		コード	3610	「がんばろう！旭」復興支援事業		予算科目	会計		款	項	目	事業種別	担当班		
							一般		2	1	7		企画調整班		
施策体系	基本施策	28	震災からの復興と防災力の強化		根拠法令	「がんばろう！旭」復興支援事業補助金交付要綱							☒	主な事業	
	施策の展開	54	震災からの復興		戦略事業	245	「がんばろう！旭」復興支援事業						☒	国土強靱化地域計画	
	施策の展開				戦略事業								☒	新市建設計画	
					戦略事業							☐	定住自立圏構想		
					戦略事業							☒	主要事業		

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
☐ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☒ 期間限定複数年度 平成 24 年度～ 平成 32 年度まで	「がんばろう！千葉」市町村復興基金交付金・寄附金等を原資とした旭市災害復興基金を財源として、東日本大震災からの復興・創生に資するイベントを行う団体の支援及び防災公演会等の各種復興事業を開催することにより、復興に向けて歩む市の姿を積極的に発信し、様々な交流の活性化を図る。また、震災からの復興に向けた生活の安定やコミュニティの再生を図る。	「がんばろう！千葉」市町村復興基金交付金・寄附金等を原資とした基金を創設し、復興事業の財源として活用してきた。	令和2年度までに使い切れなかった場合には、残額の返還が必要。公益性や復興への貢献を考慮した上で、全体的な段階的縮減を図っていく。	助成対象とするイベントを追加して欲しいとの要望があった。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (30年度の決算)	単位: 千円	② 特定財源の内訳 (30年度の決算)	単位: 千円
1. 補助金 8,770 「がんばろう！旭」復興支援事業補助金		1. 国庫支出金 0	
2. 委託料 0 公演等委託料		2. 都道府県支出金 0	
3. 使用料・賃借料 0 東総文化会館ホール借上料・著作権料		3. 地方債 0	
4. 印刷製本費 0 イベントチラシ印刷		4. その他 8,770 災害復興基金繰入金	
5. その他 0 報償金 消耗品等			
② 特定財源の内訳 (30年度の決算)		単位: 千円	
		1. 国庫支出金 0	
		2. 都道府県支出金 0	
		3. 地方債 0	
		4. その他 8,770 災害復興基金繰入金	

事業費	費目内訳	単位	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (予算)
事業費	1. 補助金	千円	10,117	8,909	8,770	8,770	8,770
	2. 委託料	千円	0	0	0	0	0
	3. 使用料・賃借料	千円	0	0	0	0	0
	4. 印刷製本費	千円	0	0	0	0	0
	5. その他	千円	0	0	0	0	0
事業費計 (A)		千円	10,117	8,909	8,770	8,770	8,770
財源	1. 国庫支出金	千円					
	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円	10,117	8,909	8,770	8,770	8,770
	5. 一般財源	千円	0	0	0	0	0

前年度増減理由

従事職員数 常時 1 人 最大 人 × 日 = 延べ 0 人

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

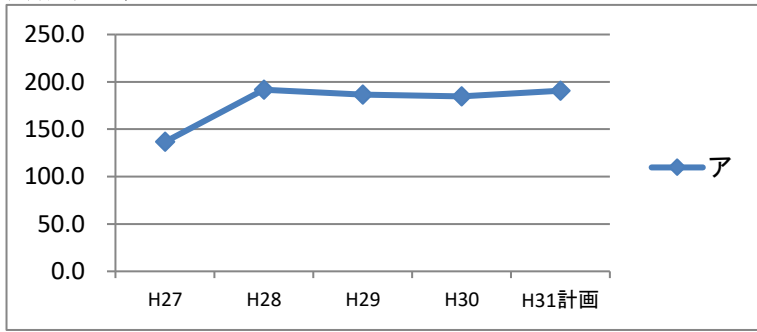
手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	31年度 (計画)
手段	30年度実績 (30年度に行った主な活動)	イベント開催数 + 補助対象イベント数	回	7	7	7	7	7
	「がんばろう！旭」復興支援事業補助金の交付							
目的	② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	31年度 (計画)
目的	対象 観光客	観光客数 (観光入込客数 + 宿泊客数) の対平成22年度比	%	136.6	191.7	186.6	184.8	190.7
	意図 復興に向けて歩む姿の積極的な発信、様々な交流の活性化	※出典: 千葉県観光入込調査						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果	
施策貢献度	成果向上余地	成果優先度	コスト比率
大きい	かなりある	①	下位 1/3
普通	ある程度ある	②	中位 1/3
小さい	ほとんどない	③	上位 1/3
		④⑤	
		⑥	
		⑦⑧	
		⑨	

優先度評価対象外

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況		#				
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)		☐ 完了	☒ 順調	☐ 概ね順調	☐ 停滞	☐ 実施困難
評価内容	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増 = 成果向上	向上	横ばい
	【コメント】 (低下の場合、その理由)	成果指標イ	成果指標イ	低下	横ばい	低下
	③ 今年度取組事項 (31年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容	今後の方向性	拡大 縮小	現状維持 廃止・休止 見直し その他 ()
		例年通り		令和2年度末	基金の運用が終わる令和2年度末をもって事業を終了する。	